

3商品 イングライフなど

〇…コクヨ…〇

レッドドット・デザイン賞に



受賞した「イングリフ」

設立された、世界的に権威あるデザインに関する賞の一つで、「デザイン」の革新性や機能性など、9つの基準から審査される。受賞商品は次の通り。「Ingrif」(イングリフ) Multi Objective Chair (マルチオブジェクティブチェア) をコンセプトとしており、仕事や学習、食事、ゲームなどの自宅での様々なシーンに対応した製品。体の微細な動きに合わせて座面が360度揺れ動くことで、長時間心地よく座っていることのできるクライディング機能を搭載。体重に合わせて動きが調整されるため、大人だけでなく子どもにも使用にも適しており、あらゆる体型・姿勢を心地よくサポートする。

また、リビング空間に馴染むよう考えられたデザインを特徴としており、1脚は大人の仕事用、もう1脚は子どもに勉強用などに設置し、空間をシェアしながら一緒に集中しやすい環境を整えることが可能。

「EX-1 (エクス)」 文具や生活の道具を、新しい働き方や暮らしのスタイルと共に提案する。同社のブランド「THINK OF THINGS」によるプロダクトシリーズ。「EX-1」を意味する「EX」は、同社の定番商品のグラフィックやマテリアルをなくすことで、造形的美しさを、細部の丹念な設計、新鮮なカラーリングなど、普段気に留めることのない道具の本質を浮かび上がらせ、使い手に新たな使い方の創造を促す文具シリーズ。また、従来の生産方法をそのまま活用することで、質が高く気軽に買える工業生産の思想を元にしたから、新しい道具のあり方を考える取り組み。

「PAPER BOARD (パピエボード)」 ハルプロ100%でできた

三菱鉛筆 鉛筆けずり入社式

今日から「ブランド」の一部



小刀で鉛筆を削る新入社員

三菱鉛筆株式会社(数原滋 社長、東京都)は、4月1日に、品川区東大井の本社で、2023年度の新社員12人を迎え、「鉛筆けずり入社式」を開催した。

入社式は始めに、数原社長が「本日より、皆さんは三菱鉛筆の一員になる。社外から見るとペナンの先輩も皆さんも変わらない。すなわち皆さんは今日から三菱鉛筆のブランドの一部だ。先日発表した弊社のビジョンである『世界一の表現革新カンパニー』

に向けて、先輩達が築いたものを大きく育ててほしい」と挨拶。

続いて、恒例の鉛筆けずりに移り、新入社員は、「2022.4.1 Welcome to Mitsubishi Pencil」と名入されたuniを手で、先輩社員に教わりながら小刀で削り、鉛筆削りは小学校の授業以来という人もあり、小刀を手に悪戦苦闘している様子が見られた。最後に自分の手で削った鉛筆で、所信を表明する書き初めを行った。

この後、入社5年目の社員に、入社当時の書き初めの返却が行われ、先輩社員から「入社5年目となった私たちも日々新しいことに挑戦しているのは同じなので、一緒に頑張っていこう」と、新入社員

久留米市立 南小学校が全国1位

〇…ショウワノート…〇

第48回 ベルマークキャンペーン

ショウワノート株式会社(中条宏社長、東京都)は、第48回「ベルマークキャンペーン」の表彰校を発表し、久留米市立南小学校が1万5000点(15000点)を獲得した。

「鉛筆けずり入社式」は、昭和33年(1958年)に発売された世界に誇る国産鉛筆「uni」50周年の2008年に「新入社員が深く関わっていく筆記具に、より愛着を持ってもらおう」というコンセプトで始まり、現在では入社式での恒例行事となっている。鉛筆削りには、「どんなに優れた品質であっても、鉛筆は削られなければ書けない。削ることで筆記具としての持ち味を發揮する鉛筆のよう」に、新入社員が入社後も自分自身を研ぎ続け、活躍してほしい」という期待が込められている。

ホワイトでもボードでもない、紙のホワイトボード「パピエボード」。竹尾が取り扱う上質なフライングペーパーを贅沢に使った、ゆたかな色や質感から選べる、インテリアコーディネートも楽しくなるように貼ったり、クリップで留めたり、カットしたりと、働く・学ぶ・遊ぶさまざまなシーンで自由に使うことができる。今まで一番人気な商品

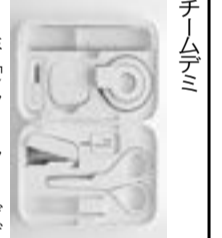
く体験の提供を目指し開発した、コクヨTHINK OF THINGS、紙の専門商社竹尾、深山の3社共同開発商品。

文具セットの チームデミも

〇…プラス

また、プラス株式会社(今泉忠久社長、東京都)が、2020年9月に発売した文具セット「チームデミ」が2022年「レッドドット・デザイン賞」を受賞した。

「チームデミ」は、8つのアイテムをコンパクトなケースに収納したステーションセット。1984年に累計約650万個を売り上げた



チームデミ

大ヒット商品が生まれ変わった。デジタル化が進む中、思わず手に取りたくなる文具を目指し、「切る・貼る・綴る・測る」という文具の本質を追求した、あざとらしいアイテムを厳選。同社の技術とプロダクトデザイナー・深澤直人のデザイン力が融合し、ディテールにまでこだわった美しいデザインへと仕上げた。

ロフト限定の「フリクション3ウッド くすみカラー」(ハイロッド)や「スマッシュクロムエロー」(ペン)など、日本では流通していない海外仕様の「キャプティブジェットストリーム」(三菱鉛筆)や「プラマン」(ペン)など、プラスチックの代替素材「ライメックス」を使用した油性ボールペン「ユニライメックス」(三菱鉛筆)など。



中国・四国11下関市立南小学校(5521点) ②九州・沖縄1那覇市立小緑小学校(9701点) ③東海・近畿は該当なし。全国小学校以外の部活動・学校法人横芝まき(幼稚園)3680点。

ナカバヤシ株式会社(湯本秀昭社長、大阪市)は、ウクライナに対する人道支援として、在日ウクライナ大使館・国連難民高等弁務官事務所(UNHCR)を通して、150万円を寄付する。

「ロジカル・エア」ノート(ウクライナ応援柄)を製造し、同社運営ECサイトでの売上金全額と、同社グループ従業員の購入金額を合わせて寄付するもの。ノートは、セミB5サイズ、ロジカルA罫、5冊組500円(税込)。

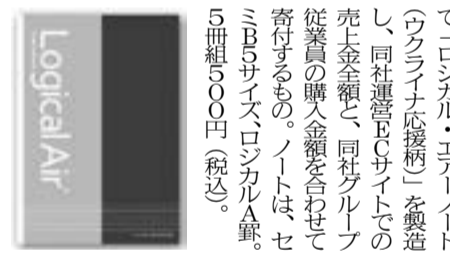
店舗とネットでの第2回ペン展覧会

〇…ロフト

株式会社ロフト(安藤公基社長、東京都)は、3月7日〜5月8日まで、今回で2回目の開催となる「ロフトのペン展覧会2023」を、全国のロフト129店舗と、ロフトネットストアで開催している。

新生活や新学期に需要が高まる筆記具に焦点をあて、ロフト限定カラーのボールペンや春らしい色味の新商品など、色や書き味を比較できる専用スペースを設けて展開。また、日本未発売品や廃材を使用したサステナブルなアイテムも登場する。

注目商品は、デコレーションなどに使えるローラスターペンと、ニードルペンが1つになった「ローラスターペン」(コロ) (サンスター文具、「フレン」の限定色(ゼブラ)などの新商品をはじめ、



国旗柄のロジカルノート

ニッケン文具株式会社

本社 〒577-0013 東大阪市長田中4丁目5番44号
TEL(06)6747-7711・FAX(06)6747-5557

代表取締役会長 徳弘 滋 代表取締役社長 徳弘 恭子

第一支店・第二支店・中央支店・関西支店
第七支店・なみはや支店・SRD事業部
東京支店・関東支店・東支店・名古屋支店
四国支店・九州支店・札幌支店
グループ会社 株式会社 エヌケイ深井

株式会社 ヤマガタ

紙製品は、お客様の想いを届けるための大切なツールと考えております。
製品を通じて社会貢献につながる喜びに感謝しつつ
一つ一つ大切に作り、大切にお届けしてまいります。

月印紙製品
http://le-yamagata.com

新発売

墨運堂 検索

え ず み た ん

絵墨 淡

Shadow Black TAN

淡い彩度の中に仄暗さを感じさせる
儂げな色彩の世界を表現できる絵具

創業文化二年(1805年) 〒630-8043 奈良市六条1-5-35
Tel:0742-52-0310 Fax:0742-45-6880
奈良本社/工場・東京店・福岡営業所